

第2次三豊市健康増進計画・食育推進計画策定委員会（第1回）議事要旨	
日 時	平成29年9月21日（木）午後3時00分～午後4時30分
会 場	三豊市役所 西館大会議室
出席者	委 員 山地委員 琢磨委員 香川委員 吉岡委員 秋山委員 田尾委員 植岡委員 吉田委員 岡田委員 門田委員 藤田委員 仁木委員 滝口委員 （敬称略、委員名簿順）
	市関係職員 小野副市長 齊藤健康課長 事務局（吉田、森、大野）
欠席者	前川委員（敬称略、五十音順）
会議次第	1 開会 2 委員の委嘱及び任命 3 市長あいさつ（諮問） 4 委員及び事務局職員紹介 5 委員長、副委員長の選出 6 議事 （1）三豊市の健康を取り巻く状況【資料①】 （2）現行計画の評価・目標値達成状況について【資料②・③】 （3）アンケート及び関係団体等調査結果【資料④・⑤】 （4）第2次三豊市健康増進計画・食育推進計画（仮）構成案 7 次回策定委員会の開催日程について 8 閉会
傍聴者	0名

会議概要

	<p>1 開会</p> <p>2 委員の委嘱及び任命</p> <p>3 市長あいさつ（諮問） 市長公務のため副市長よりあいさつ</p> <p>4 委員及び事務所職員紹介</p> <p>5 委員長、副委員長の選出 委員長：山地委員、副委員長：植岡委員</p> <p>6 議題</p> <p>（1）三豊市の健康を取り巻く状況</p>
事務局 委員	<p>資料①について説明</p> <p>平均寿命と健康寿命の差（不健康な状態で過ごす期間）について、全国平均と比較すると香川県の数値は大変低く、何らかの措置を講じても、これ以上の健康寿命の延伸にはならないのではないかと。次回までに数値の示し方に何らかの対策を望む。</p>
事務局	<p>今回の資料を見る限り、確かに健康寿命の延命措置は要らないことも考えられる。必要な措置や対策が誰もが見てわかるような、資料作りを次回までに行う。</p>
事務局	<p>委員が示した数値は国民健康・栄養調査における数値で、平均寿命と健康寿命の差が大きいと示されている。県での数値や三豊市に関する数値に関しても細かい数値が出せるものなのかを確認して今後、対応する。</p> <p>（2）現行計画の評価・目標値達成状況について</p>
事務局	<p>資料②③について説明</p> <p>（3）アンケート及び関係団体等調査結果</p>
事務局 委員長	<p>資料④⑤について説明</p> <p>栄養・食生活についてのアンケートに関して、コンビニ弁当やファーストフードの食事を自分で買ったことがあるという割合が、高すぎるように感じる。</p>
事務局	<p>今回の数値は、コンビニ弁当やファーストフードの食事をすることがある人の中で、自分で買ったことのある人の割合を示している。勘違いを防げるような表示方法に修正する。</p>
委員長	<p>禁煙が大きくうたわれているこの世の中であるにも関わらず、喫煙や飲酒が及ぼす影響について、子どもはあまり意識を持っていない傾向なのだ、と感じた。</p>
委員	<p>アンケートでの一般調査が対象としている年齢範囲が広すぎると感じる。20代と60代が同じ枠なのはいかがなものか。</p>

事務局	健康増進や食育の場合は、20代、30代などの年齢層で区切っている。報告書の方にはクロス集計によるデータ報告をしている。
事務局 委員長	(4) 第2次三豊市健康増進計画・食育推進計画(仮)構成案 三豊市健康増進計画・食育推進計画(計画構成案)について説明 質問等はあるか。なければお一人ずつご発言いただきたい。 そちらからどうぞ。
委員 委員長 事務局 委員	男女ともに不慮の事故が多いこと、女性の急性心筋梗塞が多いことが気になる。原因がわからない部分ではあるとは思いますが分析できないものか。 原因の究明のために調べようはあるのか、厳しいものなのか。 原因を調べることは難しい。 喫煙と歯周病の関係で、健康課による40～70代への5～6年分のデータがあれば、喫煙と歯周病の関係がわかるかもしれないので、調べてみてはもらえないか。
委員長 事務局	糖尿病との関係などもわかればよいと思う。 どこまで細かい部分までできるかはわからないが、データ作成できるか検討してみる。
委員	学校薬剤師会では、薬物やシンナーについて、小中高に向けての啓発活動を行っている。しかし、現場からの要請が少ないのが現状。周知促進を図って欲しい。
事務局 委員	この部分も三豊市の弱い部分ではある。しっかり検討したい。 栄養、食生活についてのアンケートにおいて、小中高で主食・主菜・副菜をそろえているとの回答が6割とあるが、実際にどのくらいの量を食べているかも重要となる。コンビニで手軽に食べ物を買えるのは良いことではあるが、炭水化物ばかりの食事ではなく、野菜をプラスするなどバランスの取れた食事の指導が重要であると感じる。
委員	県内の医療保険加入率は38%で多くの方が加入している。予防医療に力を入れており、適正医療を大切にしている。10人以下の事業所が7割を占めているので、健康診断が推進できていない。さらに、扶養家族に対しても健康診断の受診率を、市と協力してあげていくことが大切。
委員	健康であることで、医療費や介護費などの費用がかからない。健康であることがお得であると医療や経費の面から示すことが大切である。
委員	計画作成の際に事務局が作ったものをそのまま承認してはいないか、市民の声を反映しているのかという、議会からの声もある。皆さんの声を反映した計画にするために、事前の情報提供・資料提出をお願いしたい。 施策評価に関して、実施状況が「全て計画通りに実施できた」とあるが、本当に実施できているなら、もっと健康な市になっているだろうと思う。

	<p>COPD について、施策実施状況は計画通りなのにも関わらず、認知度は上がっていない。評価が適正かなどさらに精査するべき。</p>
委員	<p>要望などはない。5 年前までは、飲酒・喫煙を思いっきりしており、健康と真反対の所にいた。そんなことのないように周知してもらいたい。</p>
委員	<p>子どもがコンビニ弁当などの食事をするのは、親の生活習慣や考え方による部分が多いと思う。自分もメタボリックな所もあるので、自分から気を付けていきたいと思う。</p>
委員	<p>健康寿命を延ばす努力をしている。高齢者のなかでも 50 代の運動する人が少ないとの情報がある。会長として見本となれるよう、各種健康診断に自主的に行くようにしている。</p>
委員	<p>母親から、子どもが寝ない、夜遅くまで起きている子が多いとの意見がある。今後とも早寝早起きの大切さ、朝食の大切さを伝えていきたいと思う。母親の皆様は、歯とお口腔の健康を気にしている。歯磨き教室などへの母親の参加数多い。歯の大切さも伝えていきたい。</p>
委員	<p>朝食の大切さを常に伝えている。若い母親は仕事で忙しいから朝食抜きにする人が多い。一日三食、バランスのよい食事することを伝えている。定年退職後の男性料理に関しても、作り食べることの大切さを伝えている。</p>
委員長	<p>長時間にわたりありがとうございました。現行計画の評価と、三豊市の現状、新計画の大まかな取り組みとして進行してきた。次回は、新計画の素案の検討を予定。</p>
事務局	<p>次回は 11/16（木）午後 3 時からとします。</p>
副委員長	<p>県や市のアンケートによって、三豊市の現状がおおよそわかった。アンケート調査へのご協力に感謝する。経験上、計画通りに進むことは難しい。気持ちよく進めることが大切。意見を吸い上げるのは大変だが、三豊市の皆様が幸せで健康に過ごせることを願い前進しよう。次回も固くならず、気楽にお集まりください。</p>